



区民の皆様へ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会

協議会だより

2019

第56号

令和元年6月1日発行

■発行 第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会／会長：青木 武雄

■編集 総務広報部会 広報委員

平成31年度 評議委員会(総会)を開催しました

～事業計画案・予算案などが承認されました～

「第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会」の平成31年度総会が、4月22日(月)にホテル信濃路で開催されました。

来賓に神尾公尚長野市地域活動支援課長、風間辰一長野県議会議員、柘植圭二長野市議会議員にご出席いただき、第五地区からは評議委員が出席されて開催されました。

なお、住民自治協議会は前鷺澤市長の時代に、長野市が周辺町村との合併で38万都市になり、全国で初めて都市内分権を提唱され、各地区に設立され、第五地区は平成21年2月に設立して今年で10周年を迎えました。

これを記念して、総会終了後に歴代の会長並びに区長をお招きして祝賀会を開催して祝いました。

神尾地域活動支援課長は、「長野市では都市内分権推進計画において、住民自治協議会の活動を持続可能な住民活動を目指して支援するなど協働を推進するために取り組んでおります。平成28年度から3年間で実施しました防災体制整備事業につきまして、多くの防災士の方が資格を取得され、地域の絆をつくる楽しい防災の事業を継続していただき、防災に対する地域住民の意識向上を目指して取り組んでいただいております。また、平成23年度から裾花川河川敷清美活動に取り組んでおられ、地域住民のみならず地元企業からも多くの方が清美作業に参加されていると聞いております。第五地区が設立10周年を迎えられたことに心より敬意を表しますと同時に厚く感謝申し上げます。」と、あいさついただきました。

風間県議は「私にとって、当初より河川敷の清美の問題は、第五地区のみならず、対岸の安茂里地区でも大きな負担になっていることを承知しておりました。長野県が新たに『ACEプロジェクト』に絡めて何かできないかを考え、ウォーキングロードを両岸で新設することになりました。今後裾花公園から南下してあやとり橋まで整備します。本年度もこの予算をしっかりと確保し、地域の発展のために心がけてまいります。」と語られました。

続いて議事で、平成30年度事業報告・決算並びに令和元年度事業計画案・予算案など一連の議案が承認されました。



◆◆ 会長あいさつ

第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会 会長 青木 武雄



「第五地区心潤う豊かなまちづくり協議会」が発足して10年が順調に経過しました。これもご出席の皆さまや諸先輩たちの絶大なご支援の賜物と、感謝申し上げます。

最近、記録的な大雨や暴風、地震など自然災害が相次いで日本列島を襲い、各地で洪水・土砂災害など被害が発生しております。このため、防災に対する意識の向上を目指すため、長野市地域・市民生活部地域活動支援課では『地域きらめき隊』を創設してご支援とご協力をいただき、第五地区では10名が『防災士』の資格を取得して、地域住民と協力して、防災・減災のための啓発活動に取り組んでおります。

また、第五地区のテーマであります『誰もが 何時でも 居心地よい 第五地区』を実現すべく『第五地区地域福祉活動計画』に沿い、生き生きと安心して暮らせる第五地区を実現すべく岩月福祉ワーカーを中心に、生活支援体制整備事業に取り組んで、第五地区の福祉のまちづくり活動のお手伝いをさせていただいております。

また、裾花川河川敷清美事業は、年間2回雑草や低木の刈り取りを実施しておりますが、長野県では健康長寿のため『信州ACEプロジェクト』でゴムチップが敷かれた快適なウォーキングロード2.3kmを整備していただきました。今後この脇の雑草刈りも計画しており、都合年間3回の清美作業を計画しております。

5月からは新しい元号『令和』で新時代の幕開けになります。どうか皆さまのご支援・ご協力を賜り、第五地区がますます発展しますようお願い申し上げます。

事業計画

第五地区のキャッチフレーズである『誰もが、何時でも、居心地よく』を基本とし、お互いに支え合い、安心して暮らせる『心潤う豊かなまちづくり』を目指すため、4つの部会がそれぞれの事業計画に沿って活動します。

総務広報部会

部会長 森 良彦

当協議会の活動を広く住民や他地区に理解いただくための広報活動を行い、併せて商工会等との連携を図り「心潤う豊かなまちづくり」を目指す事業を実施します。



- 広報活動の充実（協議会だよりの発行等）
- 視察研修の実施
- 5地区合同の「ながの未来トーク」の開催など
- 福祉のまちづくりの推進
- 商工会との連携事業の推進
- 地域きらめき事業の推進
- 各部会活動の連携調整
- 第五地区住自協設立10周年祝賀会の開催 など

安全防災部会

部会長 北村 健一

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指すため、交通安全・防災・防犯関係の事業を実施します。



- 防災訓練の実施
- 防災マップの有効利用
- 防災グッズ等の整備
- 防災研修会の実施
- 交通安全、犯罪防止研修会の開催
- 防災士関連の避難行動等の仕組みづくり
- 福祉のまちづくりの推進 など

健康福祉環境部会

部会長 近藤 昭治

「思いやりの心で集う美しいまちづくり」を目指し、住民の福祉健康に関する事業や、地区の環境美化に関する活動を実施します。



【健康福祉事業】

- 福祉研修会の開催
- 健康づくりに関する事業の開催
- 中心5地区「地域たすけあい事業」の推進
- 福祉のまちづくりの推進
- 生活支援体制整備事業の推進 など

【環境美化事業】

- 裾花川河川敷清美の実施
- ゴミ分別・収集に関する業務及び事業の実施
- ゴミ処理、分別収集に関する研修会の開催
- 落書き消し活動の実施
- 資源物リサイクル活動の実施
- 福祉のまちづくりの推進 など

生涯学習青少年育成部会

部会長 青沼 壽一

次世代を担う青少年の育成や、人権意識の高揚のための啓発活動を行うため、家庭・学校・地域の連携事業、生涯学習推進、世代間交流、人権教育、文化・スポーツ事業を実施します。



- 地区スポーツ大会の開催
- 早朝マラソン大会の開催
- 生涯学習、青少年に関する視察研修の開催
- 各町（育成会等）体育事業用具等補助
- 人権教育研修会の開催
- 福祉のまちづくりの推進 など



平成30年度決算

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

大項目	中項目	予算額	決算額	比較
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	8,040,000	8,040,000	0
	補助金	2,933,000	2,474,550	△458,450
2 負担金	地区負担金	1,068,000	1,035,090	△32,910
3 諸収入	雑収入	150,500	129,536	△20,964
4 繰越金	前年度繰越金	1,520,300	1,520,300	0
収入合計		13,711,800	13,199,476	△512,324

大項目	中項目	予算額	決算額	比較
1 事務局費 (共通経費)	1 人件費	4,400,000	3,483,084	916,916
	2 備品消耗品費	250,000	107,913	142,087
	3 通信運搬費	100,000	42,982	57,018
	4 会議費	400,000	381,558	18,442
	5 旅費	10,000	4,410	5,590
	6 印刷製本費	700,000	669,318	30,682
	7 使用料	100,000	100,000	0
	8 維持管理費	150,000	133,521	16,479
	9 その他	465,000	397,090	67,910
	小計	6,575,000	5,319,876	1,255,124
2 事業費	1 総務広報部会	650,000	527,284	122,716
	2 健康福祉環境部会	875,000	925,395	△50,395
	3 安全防災部会	670,000	480,727	189,273
	4 生涯学習青少年育成部会	700,000	343,535	356,465
	小計	2,895,000	2,276,941	618,059
3 配分・委託料	各区への配分・委託料他	3,650,000	3,723,832	△73,832
4 繰出金	1 まちづくり活動補助金	498,000	380,000	118,000
	2 運用資金(災害等基金)	0	0	0
	小計	498,000	380,000	118,000
5 繰越金	次期繰越金	93,800	1,498,827	1,406,027
支出合計		13,711,800	13,199,476	512,324

令和元年度予算

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

大項目	中項目	予算額	前年比較
1 公的補助金	地域いきいき運営交付金	8,064,000	24,000
	補助金	2,824,000	△109,000
2 負担金	地区負担金	1,068,000	0
3 諸収入	雑収入	150,500	0
4 繰越金	前年度繰越金	1,498,827	△21,473
収入合計		13,605,327	△106,473

大項目	中項目	予算額	前年比較
1 事務局費 (共通経費)	1 人件費	4,400,000	0
	2 備品消耗品費	200,000	△50,000
	3 通信運搬費	80,000	△20,000
	4 会議費	440,000	40,000
	5 旅費	10,000	0
	6 印刷製本費	700,000	0
	7 使用料	100,000	0
	8 維持管理費	150,000	0
	9 その他	465,000	0
	小計	6,545,000	△30,000
2 事業費	1 総務広報部会	650,000	0
	2 健康福祉環境部会	846,000	△29,000
	3 安全防災部会	670,000	0
	4 生涯学習青少年育成部会	700,000	0
	小計	2,866,000	△29,000
3 配分・委託料	各区への配分・委託料他	3,650,000	0
4 繰出金	1 まちづくり活動補助金	407,000	△91,000
	2 運用資金(災害等基金)	0	0
	小計	407,000	△91,000
5 繰越金	次期繰越金	137,327	43,527
支出合計		13,605,327	△106,473

生涯学習青少年育成部会

第31回早朝マラソン大会

3月恒例の早朝マラソン大会が、3月10日(日)の早朝に穏やかな天候に恵まれて行われました。

各町から小学校高学年の男女と中学校の男女の4つのエントリーに分かれて、裾花中学校陸上部の応援を得て山王小学校に集合しました。

来賓の柘植市議のあいさつなどのあと、ラジオ体操で入念に身体をほぐして、午前8時に長野駅前交番の協力を得て通行止めにした校庭横の道路を、号砲一発で元気よくスタートしました。



裾花川相生橋を渡り、右岸のサイクリング道路を長安橋で折り返して、全長3.3kmのコースを全員一生懸命走って、元気よくゴールに戻ってきました。表彰式では4つのエントリーごとに青木会長から賞状と賞品が授与されました。



	小学生		中学生	
	男子の部	女子の部	男子の部	女子の部
1位	山木涼太郎(岡田町)	宮原 茜(北石堂町)	秋山 大貴(中御所)	清水 未来(岡田町)
2位	山木 瑛太(岡田町)	宮澤 結愛(中御所)	及部倫太郎(南石堂町)	
3位	佐々木奏太(中御所)	丸山 莉奈(岡田町)	篠原 多緒(中御所)	



地域たすけあい事業連合会総会



第一から第五地区の中心5地区「地域たすけあい事業」連合会の平成31年度総会が、4月11日（木）に、住自協の合同事務所がある権堂イーストプラザ市民交流センターで開催されました。

地域たすけあい事業は、中心5地区に住む高齢者、障害をお持ちの方、母子・父子家庭の方が、日常生活で困った時に、地域住民が有償で家事援助や外出のお手伝いを行う事業です。

総会は平成30年度の当番幹事である第四地区住自協の横田会長が議長になり一連の議事が進められました。会長あいさつで「このたすけあい事業はますます重要度が増えています。地域の皆さんがお互いに助け合う気持ちが育っていることは、非常に良いことだと思います。」と、あいさつされました。また、来賓の長野市社会福祉協議会の海沼課長は「地域の皆さんが助け合い支え合いながら活動され、住み慣れた地域で自分らしく生活できることを目指していることに感謝します。」と、あいさつされました。

議事で平成30年度の事業報告・決算報告、令和元年度の事業計画案、予算案、役員の選任案など一連の議事が承認されました。

このたすけあい事業の需要は年々増加しておりますが、家事援助等の協力会員が不足しております。広報活動を強化して補充する必要があります。なお、令和元年は第五地区が当番幹事で運営されます。

		第一地区	第二地区	第三地区	第四地区	第五地区	合計	協力会員
家事援助	登録者数	36	43	32	22	20	153	27
	利用件数	249	262	219	93	109	932	
福祉移送	登録者数	54	91	30	19	26	220	11
	利用件数	514	937	48	273	362	2,134	

各町からのお知らせ



中御所
より

御所天満宮合格御礼祭 ～大勢が合格御礼に訪れました～

年初の1月27日（日）に学業成就合格祈願が行われた中御所堀組の御所天満宮に、見事入試に合格した大勢の受験生が3月24日（日）御礼に訪れました。桜の開花予想が発表され早いところでは開花が始まっておりましたが、先週末までの暖かい陽気は、この2～3日は寒い日に戻ってしまい、文字通り三寒四温の陽気で朝方には雪が積もっておりました。日中は日差しが出てきましたが、肌寒い風が吹く中で儀式が行われました。

齋藤宮司から「どうだい、良かったかい?と聞くと、『お陰様で』と答えますが、このお陰様は目に見えないパワーに対して、感謝・御礼をする意味です。お願いする時だけ苦しい時の神頼みだけでなく、お願いしたらありがとうございますと御礼をすると次にも通じます。こうしたことから昔から御礼参りが行われております。今日は神様のおかげ、ご先祖様のおかげ、家族が力をくれたおかげに、感謝しながら御礼参りを行います。」と、一連の儀式が執り行われました。



受験生の轟君は「お陰様で合格できました。これから高校生になり、一生懸命がんばります。」と、新調の学生服に身を包んで希望に燃えておりました。

平成最後の世間に知れ渡っている恒例の御所天満宮合格御礼祭は、関係者の努力で滞りなく執り行われました。



事務局

第五地区の活動にご意見、ご提案がありましたら、各町の区長さんまたは、事務局にお問い合わせください。

〒380-0833

長野市大字鶴賀権堂町2201番地20

権堂イーストプラザND 1階 第一から第五地区合同事務所

TEL 262-1512 (FAX共通)

メール dai5@feel.ocn.ne.jp